

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

型式: YY7856E

スピーカーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

スピーカーの内蔵ソフトウェアや“Sony | Music Center”は、最新のバージョンをお使いください。

準備する

[各部の名前](#)

付属品

- └ [ストラップを使う](#)

電源／充電

- └ [充電する](#)
- └ [電源を入れる](#)
- └ [電源を切る](#)
- └ [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

接続する

BLUETOOTH®接続

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows®\)](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)

音楽を聞く

BLUETOOTH機器

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える \(コーデック\)](#)
- [対応コーデックについて](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)

Stereo Pair機能

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)
- [Stereo Pair機能を解除するには](#)

通話する

[パソコンでビデオ通話する](#)

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能 \(Google™アプリ\) を使う](#)

[音声アシスト機能 \(Siri\) を使う](#)

お知らせ

[ランプ表示](#)

[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ご注意

- [使用上のご注意](#)
- [充電に関するご注意](#)
- [スピーカーを廃棄するには](#)

― [防水・防じんについて](#)

― [スピーカーのお手入れのしかた](#)

― [BLUETOOTH無線技術について](#)

― [ライセンスについて](#)

― [商標について](#)

困ったときは／よくある質問

[故障かな？と思ったら](#)

電源

― [充電ができない](#)

― [電源が入らない、電源が切れてしまう](#)

音（音声）

― [音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる、通話相手の声が聞こえない、声が小さい](#)

― [使用中に音が小さくなる](#)

BLUETOOTH接続

― [ペアリング（機器登録）できない](#)

― [音が途切れる](#)

― [Stereo Pair機能でスピーカーと接続できない](#)

リセット

― [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

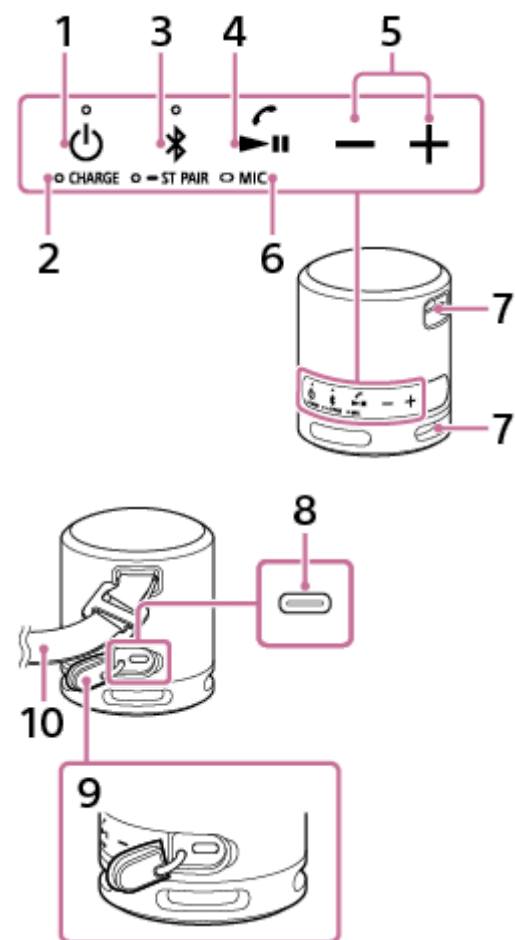
― [スピーカーを初期化する](#)

主な仕様

― [主な仕様](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

各部の名称



1. 冫 (電源) ボタン・ランプ
2. CHARGE (充電) ランプ
3. ㉿ (BLUETOOTH) ボタン・ランプ / ㉿ ST PAIR (Stereo Pair) ボタン・ランプ
4. ▶|| (再生) ボタン / 〻 (通話) ボタン
5. - / + (音量) ボタン
6. MIC (マイク)
7. ストラップホール (上) / ストラップホール (下)
8. DC IN端子 (USB Type-C®) *
9. キャップ
10. ストラップ

* 音楽再生には対応していません。

関連項目

- [ランプ表示](#)

5-048-619-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

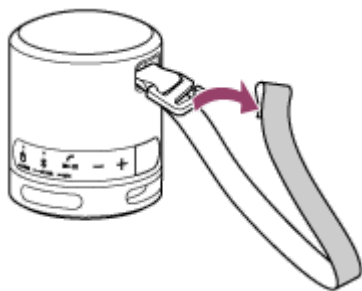
ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

ストラップを使う

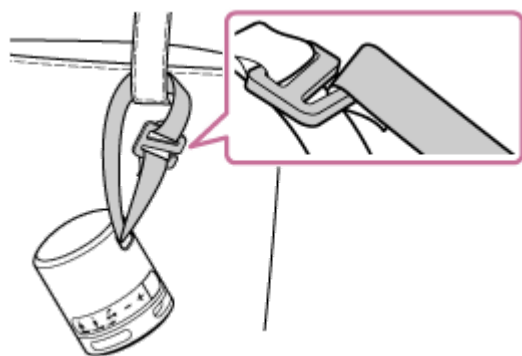
スピーカーに装着されているストラップを使い、かばんやリュックにつり下げることができます。

ストラップホール（上）に通して使う

1. フックからベルトを外す。

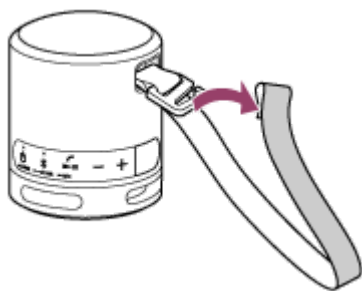


2. かばんの持ち手などにベルトを通し、再度フックにかける。

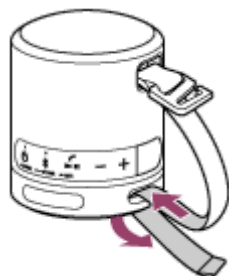


ストラップホール（上／下）に通して使う

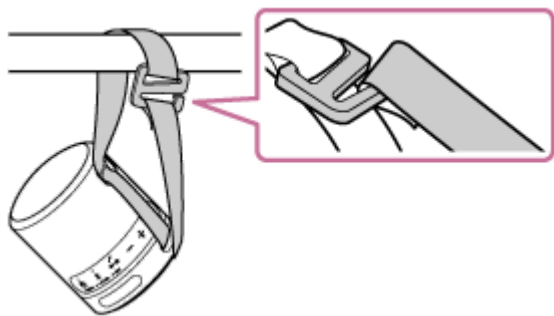
1. フックからベルトを外す。



2. ベルトをストラップホール（下）に通す。



3. つり下げたい場所にベルトをかけ、再度フックにかける。



ご注意

- 付属のストラップ以外は、使用しないでください。
- ストラップを装着する際は、ベルトがフックの奥までしっかりと挿入されていることを確認してください。
- スピーカーに装着したストラップを無理やり引っ張ったり、スピーカーを振り回したりしないでください。
- 付属のストラップはスピーカー以外のものに使用しないでください。

5-048-619-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

充電する

このスピーカーは、市販のUSB ACアダプターと付属のUSB Type-C[®]ケーブルで電源コンセントに接続した状態、または内蔵充電電池のどちらでもお使いになれます。

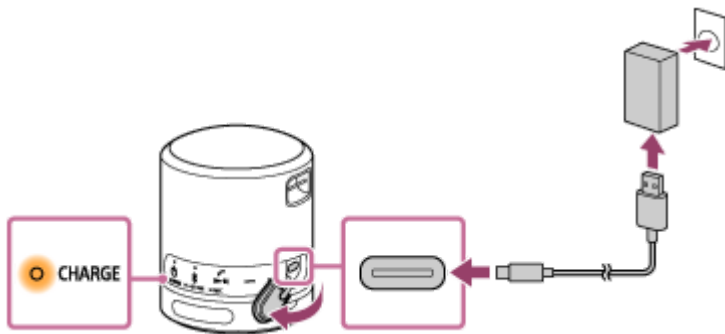
初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。

あらかじめ充電しておけば、内蔵充電電池のみでスピーカーを使うことができます。

1 スピーカーを電源コンセントに接続して充電する。

付属のUSB Type-CケーブルをスピーカーのDC IN端子に接続し、もう一方のプラグを市販のUSB ACアダプターに接続する。その後USB ACアダプターを電源コンセントに接続する。

このスピーカーは出力電流0.5 A (500 mA) が供給可能なUSB ACアダプターに対応しています。これ以外の機器からの充電は保証していません。



充電中は、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。

充電時間は接続する市販のUSB ACアダプターの出力電流によって異なります。また、USB ACアダプターやUSBケーブルの種類・仕様によって、下記の充電時間よりも長く時間がかかる場合があります。周囲の温度や使用状況によっても下記の充電時間と異なる場合があります。

以下は参考数値として記載しています。

- 0.5 A (500 mA) を出力できる市販のUSB ACアダプターを使用した場合、約4時間30分*で充電が完了し、CHARGE（充電）ランプが消灯します。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、出力電流が0.5 A (500 mA) 以上の機器を使用してください。出力電流0.5 A (500 mA) 未満の機器からの充電は保証していません。

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から充電完了するまでにかかる時間です。

充電が完了し、スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。

キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

充電完了を確認する方法

内蔵充電電池が満充電の場合、スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

● Android搭載スマートフォン（Android 8.1以降）をお使いの場合

Android搭載スマートフォンとHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続している場合、[設定] - [機器接続] - [Bluetooth] をタッチすると、接続済みのBLUETOOTH機器表示のところに、スピーカーの電池残量が表示されます。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

● iPhoneをお使いの場合

iPhoneとHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続している間は、iPhoneのウィジェット画面にスピーカーの電池残量が表示されます。詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

内蔵充電電池の持続時間

● 約16時間

— 音量：36

● 約5時間

— 音量：50（MAX.）

● 約12時間（JEITA）*

* JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。上記の時間は、JEITA規定の条件で測定されています。

上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。

再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

内蔵充電電池の電池残量が少なくなると

CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。

電源を入れたときに、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

ヒント

- スピーカーに接続したUSBケーブルをUSB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることもあるため、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。

ご注意

- USB ACアダプターの種類／仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いったいに充電してから使用してください。
- 内蔵充電電池の残量が少ないときは、スピーカーの最大出力が低下します。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属のUSB Type-Cケーブルおよびキャップ内のUSB端子は防水・防じん仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。
- Android搭載スマートフォンをA2DP（Advanced Audio Distribution Profile）のみの接続にすると、スピーカーの内蔵充電電池の電池残量は表示されません。

関連項目

- [電源を入れる](#)
- [充電に関するご注意](#)

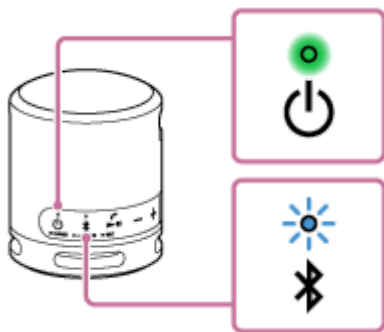
5-048-619-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation


ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

電源を入れる

1 ㊦（電源）ボタンを押す。

㊦（電源）ランプが緑色に点灯し、（BLUETOOTH）ランプが青色にゆっくり点滅します。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、（BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅します。

ご注意

- 電源を入れた後、CHARGE（充電）ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。

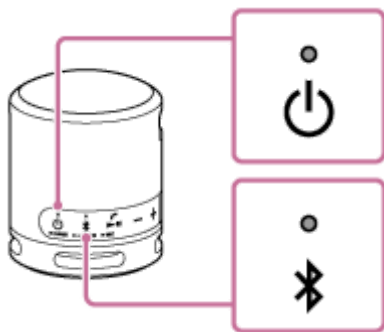
関連項目

- [充電する](#)
- [電源を切る](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

電源を切る

- 1 ㊦ (電源) ボタンを押す。
㊦ (電源) ランプ、 (BLUETOOTH) ランプが消灯します。



関連項目

- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

オートスタンバイ機能（節電機能）について





下記の状態が約15分間続くと、スピーカーの電源を自動的に切り、内蔵充電電池の消耗を抑えます。
お買い上げ時は、オートスタンバイ機能はオンに設定されています。

- スピーカーを操作していない。
- BLUETOOTH接続されているスマートフォン／携帯電話のハンズフリー機能がオフに設定されている、スマートフォン／携帯電話で音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。詳しくは、スマートフォン／携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。
- ウォークマン[®]などのBLUETOOTH接続された機器で、音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。

ご注意

- スピーカーにAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneなどがHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続されていると、オートスタンバイ機能はオフになります。

オートスタンバイ機能をオン／オフする

- 1 スピーカーの電源を入れる。
- 2 （再生）／（通話）ボタンと－（音量）ボタンを同時に約5秒間押し続ける。
 - オートスタンバイ機能がオフに切り替わると、（電源）ランプが緑色に3回点滅します。
 - オートスタンバイ機能がオンに切り替わると、（電源）ランプが緑色に2回点滅します。

ご注意

- Stereo Pair機能またはハンズフリー機能が使われているときは、オートスタンバイ機能をオン／オフすることはできません。

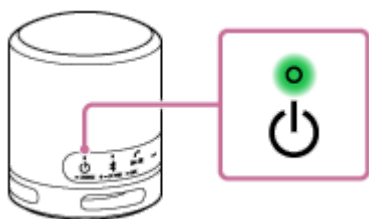
ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneの音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



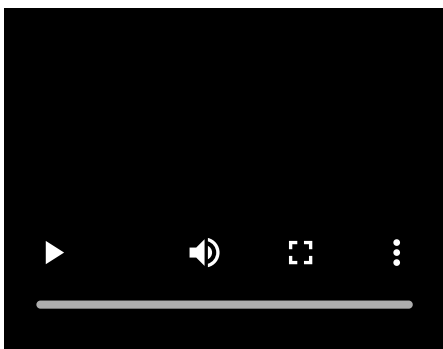
2 ※（BLUETOOTH）ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 4 へ進んでください。

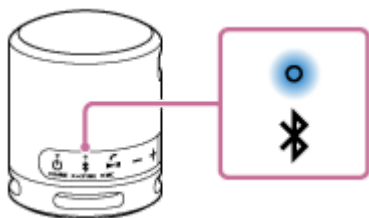
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ ※（BLUETOOTH）ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。

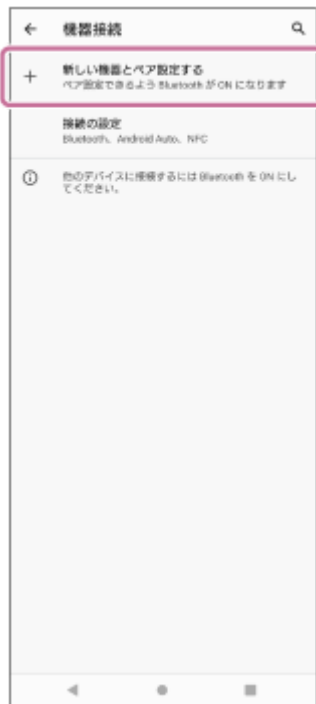


④ Android搭載スマートフォンまたはiPhoneでペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

Android搭載スマートフォンの場合

1. [設定] をタッチする。

2. [機器接続] をタッチする。
3. 新たな機器と接続する場合は、[新しい機器とペア設定する] をタッチする。
ペアリング済みの機器を再接続する場合は、次の手順 ④-4へ進んでください。



4. [SRS-XB100] をタッチする。



[SRS-XB100] が表示されない場合は、右上の [Q (検索)] をタッチして検索してください。

iPhoneの場合

1. [設定] を選択する。
2. [Bluetooth] をタッチする。






3. [ (オフ)] をタッチして [ (オン)] にする。



4. [SRS-XB100] をタッチする。




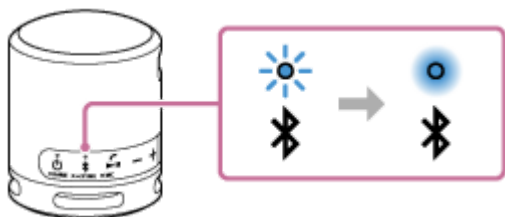
パスキー^{*}を要求された場合は「0000」を入力してください。

iPhoneの画面に[SRS-XB100]が表示されない場合は、もう一度 [ (オン)] をタッチして [ (オフ)] から [ (オン)] にしてください。

^{*} パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。




接続されない場合は、もう一度手順 **3** から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、Android搭載スマートフォンまたはiPhone側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

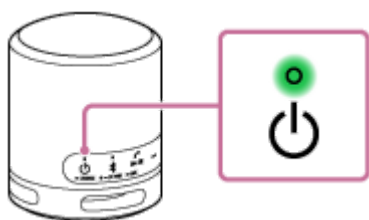
ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン®を近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン®とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのウォークマン®によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン®の音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



2 ※（BLUETOOTH）ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 4 へ進んでください。

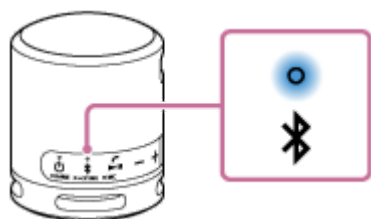
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。



- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ ※（BLUETOOTH）ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



④ ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

1. ライブラリ画面で [ （オプション／設定）] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続／登録] を選択する。

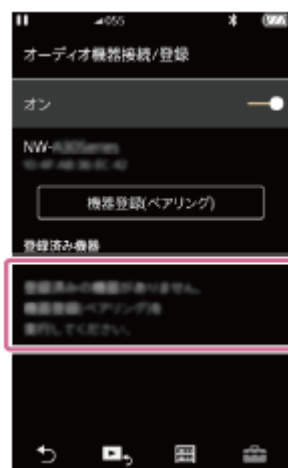
2. BLUETOOTHスイッチをタッチしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. [機器登録（ペアリング）] を選択する。



4. [SRS-XB100] を選択する。




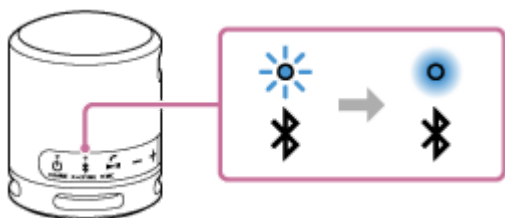
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

ウォークマン®の画面に[SRS-XB100]が表示されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、✱（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、ウォークマン®とBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、ウォークマン®側のスピーカーとのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows®)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング (機器登録) といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

対応OS

Windows 11、Windows 10

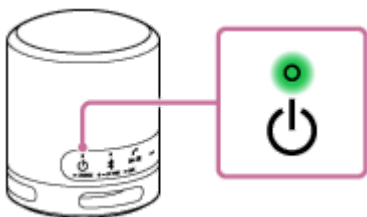
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音 (OFF)」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

— パソコンのスピーカーがONモードの状態



1 スピーカーの電源を入れる。



2 ※ (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 ④ へ進んでください。

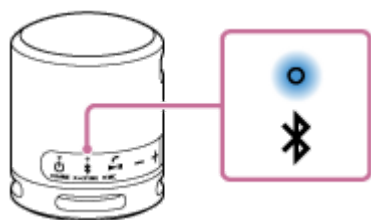
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。

③ ※（BLUETOOTH）ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

5 パソコンでスピーカーを登録する。

Windows 11の場合

1. [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
2. [Bluetoothとデバイス] をクリックする。



3. 「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、「デバイスの追加」をクリックする。



4. [Bluetooth] をクリックする。



5. [SRS-XB100] を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に [SRS-XB100] が表示されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6. ペアリング後、自動で接続して、[音楽に接続済み] もしくは [音声、音楽に接続済み] と表示されます。手順 ⑥ へ進んでください。

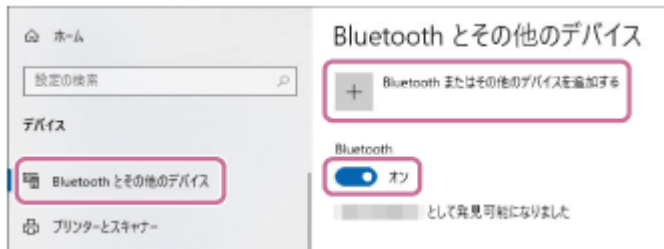


Windows 10の場合

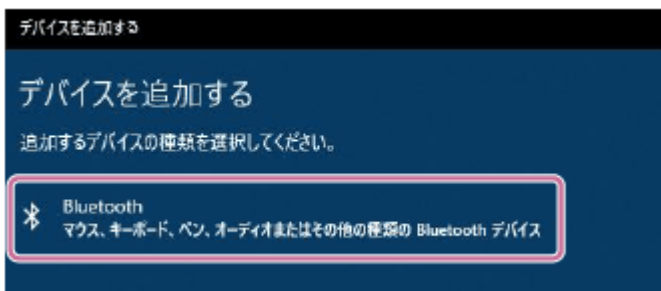
1. [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
2. [デバイス] をクリックする。



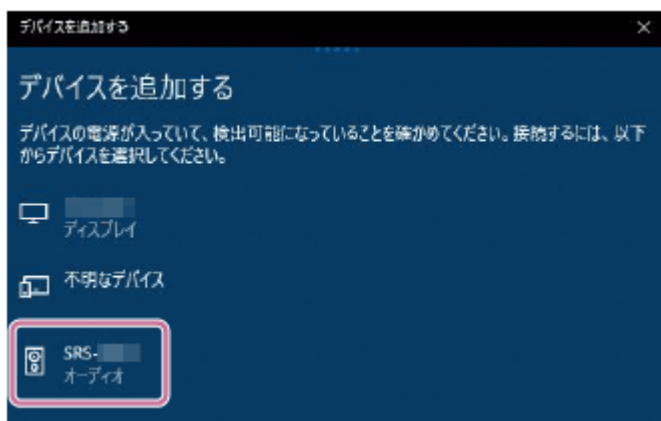
3. 「Bluetoothとその他のデバイス」タブの「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、「Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する」をクリックする。



4. 「Bluetooth」をクリックする。



5. 「SRS-XB100」を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。


画面に「SRS-XB100」が表示されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

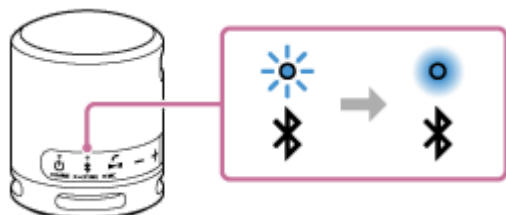
* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6. ペアリング後、自動で接続して、「音楽に接続済み」もしくは「音声、音楽に接続済み」と表示されます。手順⑥へ進んでください。



6 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。




接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - － 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - － 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - － スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

5-048-619-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

パソコンをBLUETOOTH接続する (Mac)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング (機器登録) といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

対応OS

macOS Monterey (バージョン 12.6)

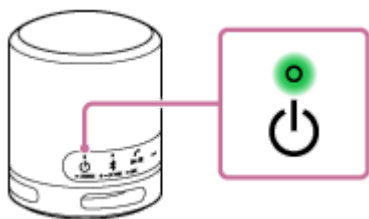
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音 (OFF)」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

－ パソコンのスピーカーがONモードの状態



1 スピーカーの電源を入れる。



2 ※ (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 ④ へ進んでください。

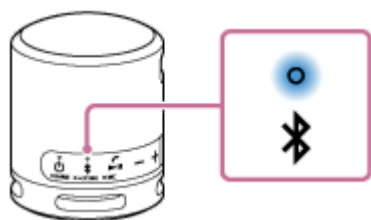
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。

③ ※（BLUETOOTH）ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 パソコンでスピーカーを検索する。


1. 画面右下のタスクバーで [ (システム環境設定)] - [Bluetooth] の順にクリックする。

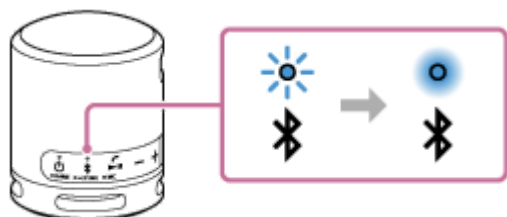


2. Bluetooth画面から [SRS-XB100] を選び、[ペアリング] をクリックする。



5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

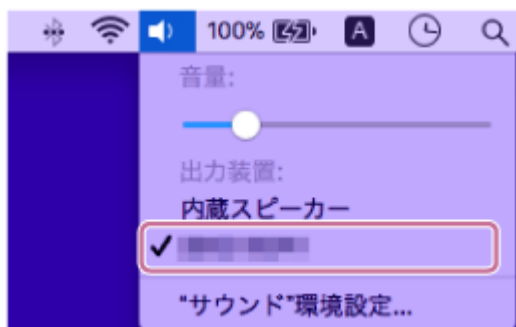
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

6 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、[出力装置] から[SRS-XB100]を選ぶ。

パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、✳（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)


音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどができます。

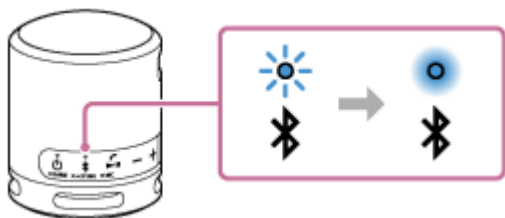
操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。
接続する機器によっては、音楽再生の停止／一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。


1 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。


BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



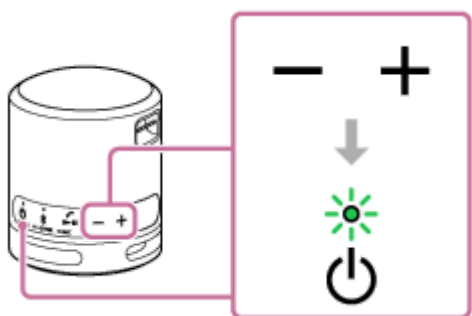
2 BLUETOOTH機器を再生する。

3 スピーカーの－／＋（音量）ボタンか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの－／＋（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、（電源）ランプが1回または3回点滅します。

お使いのBLUETOOTH機器によってはBLUETOOTH機器側で音量を調節してもスピーカーの（電源）ランプが点滅しない場合があります。

－／＋（音量）ボタンを押し続けると、連続して調整できます。



再生中に、スピーカーのボタンを使って以下の操作をすることができます。

一時停止

再生中に **▶||**（再生）／ **📞**（通話）ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

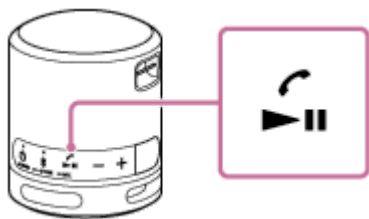
次の曲へ移動

再生中に **▶||**（再生）／ **📞**（通話）ボタンをすばやく2回押します。

現在もしくは前の曲の頭へ移動*

再生中に **▶||**（再生）／ **📞**（通話）ボタンをすばやく3回押します。

* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、USB ACアダプターの種類／仕様やスピーカーの使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電しながらスピーカーを使用するときは、音量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、いったいに充電してから使用してください。
- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のスマートフォン／携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、**🔌**（電源）ランプが3回点滅します。

ご注意

- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量が下がります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

関連項目

- [充電する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）

スピーカーのBLUETOOTH接続品質には、「音質優先」と「接続優先」があります。「音質優先」に設定すると、SBCだけでなくAACにも対応するため高品質での音楽再生が可能となり、「接続優先」に設定すると、より安定的なBLUETOOTH接続での音楽再生が実現します。お買い上げ時は「音質優先」に設定されています。

- 音質優先（お買い上げ時の設定）：AACまたはSBCから最適なコーデックが自動的に選択されます。
- 接続優先：SBCが選択されます。

1 スピーカーの電源を入れる。

✱（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅^{*}します。

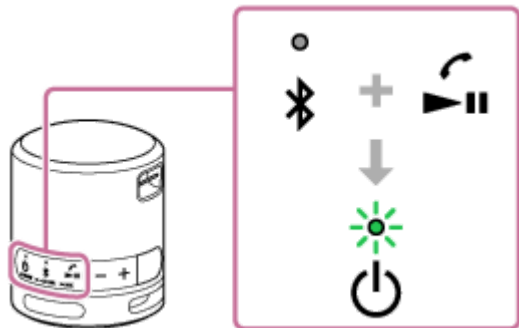
^{*} 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが接続される場合があります。接続された場合は、✱（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯します。

2 ▶||（再生）／📞（通話）ボタンと✱（BLUETOOTH）ボタンを同時に約2秒間押し続ける。

「接続優先」に切り替わると、🔌（電源）ランプが緑色に3回点滅します。

「音質優先」に切り替わると、🔌（電源）ランプが緑色に2回点滅します。

スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されている場合は、自動で接続が切断されたあとに再度接続され、設定が有効になります。



ヒント

- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば、電源が切れている状態でもBLUETOOTH接続品質を切り替えることができます。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

ご注意

- 「音質優先」に設定されているときは、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は「接続優先」に切り替えてください。

関連項目

- [対応コーデックについて](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

対応コーデックについて

コーデックとはBLUETOOTH接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。スピーカーが音楽再生の接続（A2DP）時に対応しているコーデックは、SBCとAACの2種類です。

- SBC
Subband Codecの略です。
SBCは、BLUETOOTH機器が標準で使用する音声圧縮技術です。
BLUETOOTH機器は必ずSBCに対応しています。
- AAC
Advanced Audio Codingの略です。
AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。

接続機器が上記のいずれかのコーデックで音楽を送信してきたとき、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。
コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご確認ください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。BLUETOOTH接続が切断されると、スピーカーから通知音が流れます。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。

ヒント

- Stereo Pair機能を使用しているときは、どちらか一方のスピーカーの電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。
- BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）

Stereo Pair機能を使うには、2台のSRS-XB100が必要です。2台のスピーカーをBLUETOOTH接続して、よりパワフルな音楽を楽しめます。

1台のスピーカーから左チャンネル（L側）の音を、もう1台のスピーカーから右チャンネル（R側）の音を出力して、2台のスピーカーでステレオ再生します。

ご注意

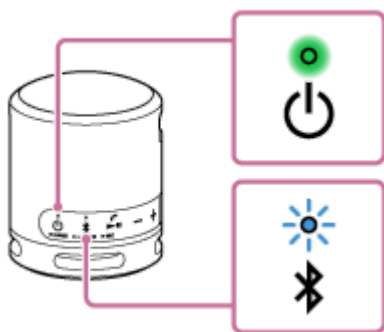
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。または、音楽再生を停止しておいてください。

1 2台のスピーカーを1 m以内に近づけて、両方のスピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが点灯します。

✱（BLUETOOTH）ランプがゆっくり点滅します。

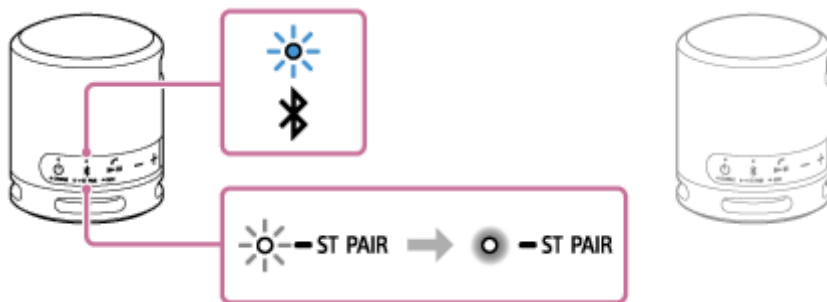
近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、✱（BLUETOOTH）ランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、✱（BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅します。

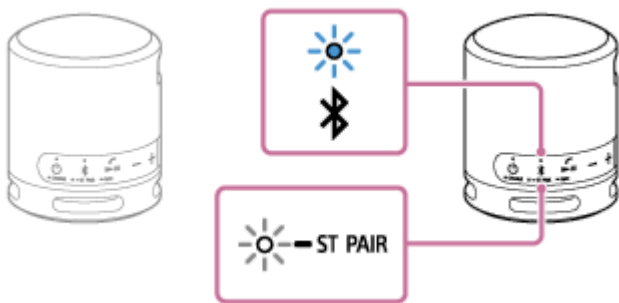
2 どちらか一方のスピーカーで、✱（BLUETOOTH）／ ST PAIR（Stereo Pair）ボタンを約2秒間押し続ける。

通知音が鳴り、✱（BLUETOOTH）ランプとST PAIR（Stereo Pair）ランプが点滅します。約5秒後にST PAIR（Stereo Pair）ランプが点灯に変わります。



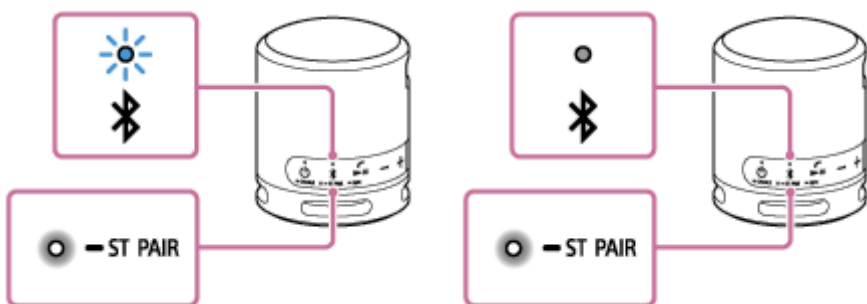
3 もう一方のスピーカーで、✱（BLUETOOTH）／ ST PAIR（Stereo Pair）ボタンを約2秒間押し続ける。

✱（BLUETOOTH）ランプとST PAIR（Stereo Pair）ランプが点滅します。



4 2台のランプの状態を確認する。

Stereo Pair機能で接続されると、スピーカーから音声ガイダンス（Left/Right）が流れ、両方のスピーカーのST PAIR（Stereo Pair）ランプが点灯したままになり、2台目のスピーカーの✱（BLUETOOTH）ランプが消灯します。

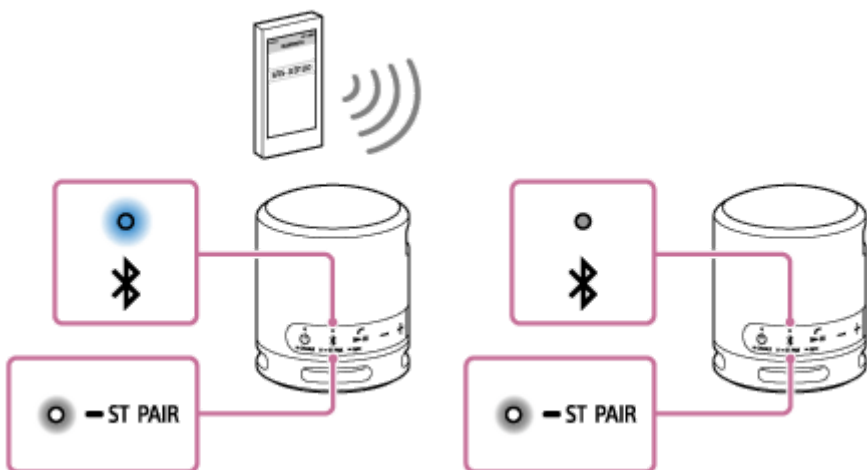


ヒント

- 2台のスピーカーがすぐにStereo Pair機能で接続された場合には、✱（BLUETOOTH）ランプとST PAIR（Stereo Pair）ランプが点滅せずに、ST PAIR（Stereo Pair）ランプが点灯することもあります。
- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過すると1台目のスピーカーの設定が解除されます。

5 ✱（BLUETOOTH）ランプが点滅しているスピーカーを操作して、BLUETOOTH機器と接続する。


BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、✱（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。




6 BLUETOOTH機器を再生して、適度な音量に調節する。

7 どちらか一方のスピーカーの－／＋（音量）ボタンを押して音量を調節する。



一方のスピーカーで音量調節すると、もう一方のスピーカーの音量も自動で調節されます。

ステレオ再生は、（BLUETOOTH）ランプが点灯しているスピーカーが左チャンネル（L側）に設定されています。

ヒント

- 通話するときは、（BLUETOOTH）ランプが点灯しているスピーカーを操作してください。
- スピーカーと接続しているBLUETOOTH機器に、マウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されていると、再生中にノイズが出たり音が途切れたりします。その場合は、BLUETOOTH機器を操作して、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。
- スピーカーの電源を切っても、Stereo Pair機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはStereo Pair機能での接続を試みます。Stereo Pair機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。

ご注意

- Stereo Pair機能を使用しているとき、どちらか一方のスピーカーをリスタート（再起動）または初期化した場合は、もう一方のスピーカーの（BLUETOOTH） /  ST PAIR（Stereo Pair）ボタンを押して、Stereo Pair機能を解除してください。そのまま使用すると、BLUETOOTH接続がうまくいかない、音が途切れる、などの不具合が起こります。

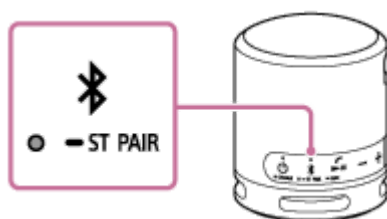
ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

Stereo Pair機能を解除するには




Stereo Pair機能を解除するには、以下の手順を行ってください。

- 1 どちらかのスピーカーの  (BLUETOOTH) /  ST PAIR (Stereo Pair) ボタンを通知音が聞こえるまで約2秒間押し続ける。

ST PAIR (Stereo Pair) ランプが消灯します。



ヒント

- スピーカーの電源を切っても、Stereo Pair機能は解除されません。再び電源を入ると、スピーカーはStereo Pair機能での接続を試みます。Stereo Pair機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。
- Stereo Pair機能で使っていたスピーカーを1台だけで使用する場合は、 (電源) ボタンを押して電源を入れた後に、通知音が鳴るまでどちらかのスピーカーの  (BLUETOOTH) /  ST PAIR (Stereo Pair) ボタンを押し続けて、Stereo Pair機能を解除してください。

関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

パソコンでビデオ通話する

パソコンでビデオ通話するときに、スピーカーからワイヤレスで通話することができます。

① スピーカーとパソコンをBLUETOOTH接続する。

② パソコンのビデオ通話用アプリを起動する。

③ ビデオ通話用アプリの設定^{*1}を確認する。

- パソコンでビデオ通話するときは、音楽再生用（A2DP）ではなく、通話用（HFP接続）を選びます。音楽再生用（A2DP接続）を選ぶと、通話できない場合があります。
- スピーカーの設定で、通話用（HFP接続）の［ヘッドセットイヤホン (SRS-XB100 Hands-Free)］^{*2}を選択します。（［スピーカー (SRS-XB100 Stereo)］^{*2}は音楽再生の接続です。）
- マイクの設定で、通話用（HFP接続）の［ヘッドセットマイク (SRS-XB100 Hands-Free)］^{*2}を選択します。
- お使いのビデオ通話用アプリによっては、スピーカーの設定やマイクの設定で、通話用（HFP接続）の［ヘッドセットイヤホン (SRS-XB100 Hands-Free)］^{*2}や［ヘッドセットマイク (SRS-XB100 Hands-Free)］^{*2}、音楽再生用（A2DP接続）の［スピーカー (SRS-XB100 Stereo)］^{*2}を選択できず、［SRS-XB100］のみ表示される場合があります。その場合は、［SRS-XB100］を選択してください。
- その他、よくあるお問い合わせとその回答をサポートホームページでご案内していますので、ご参照ください。

^{*1} お使いのビデオ通話用アプリによっては、機能がない場合があります。

^{*2} 名称はお使いのパソコンやビデオ通話用アプリによって異なります。

ヒント

- ビデオ通話用アプリの設定が確認できない場合や、通話用（HFP接続）の［ヘッドセットイヤホン (SRS-XB100 Hands-Free)］または［ヘッドセットマイク (SRS-XB100 Hands-Free)］を選択できない場合は、パソコンの設定から［ヘッドセットイヤホン (SRS-XB100 Hands-Free)］または［ヘッドセットマイク (SRS-XB100 Hands-Free)］を選択し、接続してください。詳しくは、以下をご覧ください。

— パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows®)

— パソコンをBLUETOOTH接続する (Mac)

- Macでビデオ通話する場合は、音楽再生用（A2DP）および通話用（HFP接続）の両方を使用するため、どちらかを選択する必要はありません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [故障かな？と思ったら](#)

ワイヤレススピーカー SRS-XB100

電話を受ける

お使いのスマートフォン／携帯電話がHFP（Hands-free Profile）に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。


- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

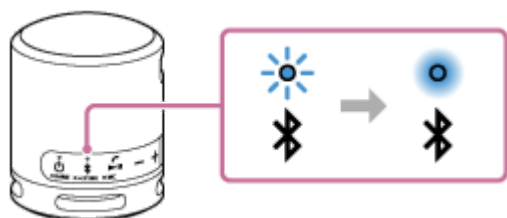
着信音について

着信があると、再生中でも音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。スピーカーから聞こえる着信音は、スマートフォン／携帯電話によって以下のように異なります。


- スピーカーの着信音
- スマートフォン／携帯電話の着信音
- スマートフォン／携帯電話のBLUETOOTH接続専用の着信音

1 スピーカーとスマートフォン／携帯電話を接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。

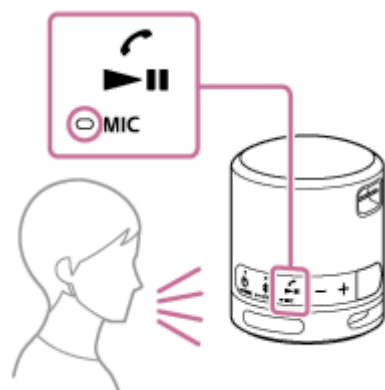


Stereo Pair機能を使用している場合は

（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、スマートフォン／携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 （再生）／（通話）ボタンを押して、電話を受ける。


スピーカーのマイクに向かって話してください。
着信があると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。

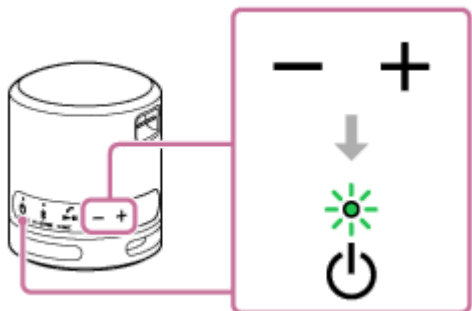


スピーカーから着信音が聞こえない場合は

HFPで接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話の接続状況を確認してください。

3 着信中もしくは通話中にスピーカーの－／＋（音量）ボタンか、スマートフォン／携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの－／＋（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、（電源）ランプが1回または3回点滅します。




4 通話が終了したら、▶||（再生）／（通話）ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。スマートフォン／携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- スマートフォン／携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、スマートフォン／携帯電話での通話が優先されることがあります。HFP接続の場合、スマートフォン／携帯電話を操作して、音声通信をスピーカーに切り替えてください。
- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーに近づいてマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Stereo Pair機能を使用している場合は、（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出力します。
- 一部のスマートフォン／携帯電話では、着信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- スマートフォン／携帯電話の機種、インストールされているOSやアプリによっては、ハンズフリー通話の機能が正しく使用できない場合があります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話をかける](#)


ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

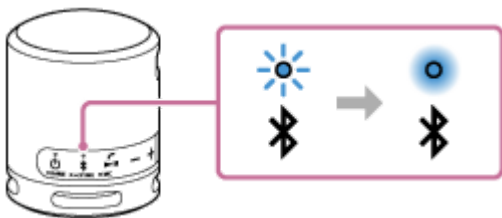
電話をかける


お使いのスマートフォン／携帯電話がHFP（Hands-free Profile）に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 スピーカーとスマートフォン／携帯電話を接続する。

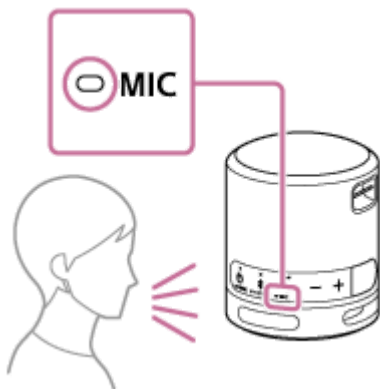
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



**Stereo Pair機能を使用している場合は**

（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、スマートフォン／携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 お使いのスマートフォン／携帯電話を操作して発信する。

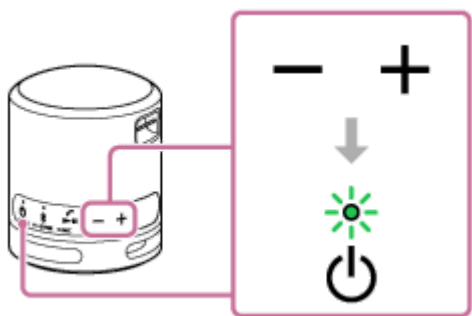
発信すると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから発信音が聞こえます。相手先に電話が通じたら、スピーカーのマイクに向かって話してください。

**スピーカーから発信音が聞こえない場合は**

- HFPで接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話の接続状況を確認してください。
- スピーカーの （再生）／ （通話）ボタンを約2秒間押し続けて、スピーカーに音声を切り替えます。

3 発信中もしくは通話中にスピーカーの－／＋（音量）ボタンか、スマートフォン／携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの－／＋（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、⏻（電源）ランプが1回または3回点滅します。



4 通話が終了したら、▶||（再生）／📞（通話）ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。スマートフォン／携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーに近づいてマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Stereo Pair機能を使用している場合は、📶（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出力します。
- 一部のスマートフォン／携帯電話では、発信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話を受ける](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

音声アシスト機能（Google™アプリ）を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、スピーカーのマイクから声でAndroid搭載スマートフォンを操作することができます。

ここではGoogleアプリの使いかたを説明します。

1 「アシストと音声入力」で「アシストアプリ」の選択をGoogleアプリにする。

Android搭載スマートフォンで、「設定」－「アプリと通知」－「詳細設定」－「標準のアプリ」－「アシストと音声入力」を選択し、「アシストアプリ」をGoogleアプリに設定します。

上記の操作は一例です。詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

Googleアプリについて詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページ、またはGoogle Play（Playストア）のウェブページをご覧ください。

ご注意

- 最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。
- Android搭載スマートフォンの仕様により、スピーカーからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

2 スピーカーをAndroid搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続する。

3 Android搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に▶||（再生）／📞（通話）ボタンを約2秒間押し続ける。

Googleアプリが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してGoogleアプリに頼みごとをする。

Googleアプリと連携しているアプリなど、詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- Android搭載スマートフォンで「OK Google」を有効にし、スピーカーのマイクから「OK Google」と話しかけても、Googleアプリを起動することはできません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

音声アシスト機能（Siri）を使う

iPhoneに搭載されているSiriを起動して、スピーカーのマイクから声でiPhoneを操作することができます。
ここではSiriの使いかたを説明します。

① Siriを有効にする。

iPhoneで〔設定〕－〔Siriと検索〕の順に選択し、〔“Hey Siri”を聞き取る〕をオンにします。
上記の操作は一例です。詳しくはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
Siriについて詳しくはiPhoneの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

② スピーカーをiPhoneにBLUETOOTH接続する。

③ iPhoneにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に▶||（再生）／📞（通話）ボタンを約2秒間押し続ける。

Siriが起動し起動音が聞こえます。

④ スピーカーのマイクを通してSiriに頼みごとをする。

Siriと連携しているアプリなど、詳しくはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- iPhoneで〔“Hey Siri”を聞き取る〕をオンにして、スピーカーのマイクから「Hey Siri」と話しかけても、Siriを起動することはできません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

ランプ表示

CHARGE（充電）ランプ（オレンジ）







消灯	充電が完了しました。
点灯	充電中です。
ゆっくり点滅	内蔵充電電池の電池残量が20%未満になっています。スピーカーを充電してください。
3回点滅してから消灯	電源を入れた後、ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。
速く点滅	内部温度や内蔵充電電池の異常を検出しています。スピーカーの電源を切り、USBケーブルを抜いて、しばらく待ってからリスタート（再起動）してください。詳しくは、「 充電に関するご注意 」をご確認ください。

ご注意


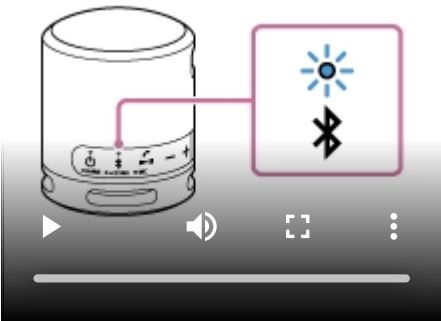
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- USB ACアダプターの種類／仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れたりする場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いったんに充電してから使用してください。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

⏻（電源）ランプ（緑）

消灯	電源が入っていません。
点灯	電源が入っています。
点滅	<ul style="list-style-type: none"> ● / （音量）ボタンを押すと、1回点滅します。 ● / ボタンの操作時に、音量が最小（0）または最大（音楽再生時50／通話時15）になると3回点滅します。 ● （再生） / （通話）ボタンと （音量）ボタンを同時に約5秒間押し続け、オートスタンバイ機能がオフに切り替わると、3回点滅します。 ● （再生） / （通話）ボタンと （音量）ボタンを同時に約5秒間押し続け、オートスタンバイ機能がオンに切り替わると、2回点滅します。

-  (再生) /  (通話) ボタンと  (BLUETOOTH) ボタンを同時に約2秒間押し続け、BLUETOOTH接続品質が「接続優先」に切り替わると、3回点滅します。
-  (再生) /  (通話) ボタンと  (BLUETOOTH) ボタンを同時に約2秒間押し続け、BLUETOOTH接続品質が「音質優先」に切り替わると、2回点滅します。




✱ (BLUETOOTH) ランプ (青)

点灯	BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。
2回ずつ点滅	<p>BLUETOOTHペアリング (機器登録) 待ち状態です。</p> 
ゆっくり点滅	<p>BLUETOOTH接続待ち状態です。</p> 

ST PAIR (Stereo Pair) ランプ (白)

点滅	Stereo Pair機能待ち状態です。Stereo Pair機能での接続に失敗したときも、ST PAIR (Stereo Pair) ランプが点滅します。
点灯	Stereo Pair機能を使用中です。

その他 (内蔵ソフトウェアのアップデート関連)

アップデート中	アップデートの進捗によって、  (電源) ランプ (緑) の点滅状態が変わります (点滅回数が5回、4回、1回、消灯*)。
アップデートが完了したとき	ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、  (電源) ランプ (緑) と  (BLUETOOTH) ランプ (青) が同時に3回点滅します。
アップデートがキャンセル	<ul style="list-style-type: none"> ● アップデート中に“Sony Music Center”で [キャンセル] をタッチした場合

された場合	<p>状況によって、以下のいずれかのランプ表示になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> – ④（電源）ランプが消灯し、✱（BLUETOOTH）ランプ（青）が点滅します。 – ④（電源）ランプが消灯し、✱（BLUETOOTH）ランプ（青）とCHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が同時に点滅します。その後✱（BLUETOOTH）ランプ（青）は点滅したまま、CHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が4回ずつ点滅を繰り返します。 ● アップデート中にスピーカーの④（電源）ボタンを押した場合 ✱（BLUETOOTH）ランプ（青）が点滅します。同時にCHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が9回点滅[*]し、スピーカーの電源が切れます。
アップデート中にエラーが発生した場合	<p>アップデート用データ転送エラーが発生した場合、④（電源）ランプが消灯し、✱（BLUETOOTH）ランプ（青）が点滅します。</p>

* 状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

内蔵ソフトウェアをアップデートする

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、以下の方法で、お使いのスピーカーのソフトウェアをアップデート（更新）できます。

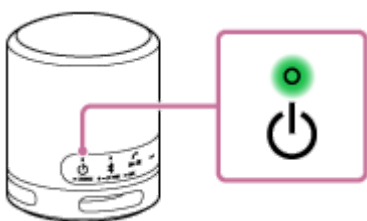
アップデートすることで、新しい機能が追加されたり、より便利かつ安定してご使用になることができます。

1 スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続する。

内蔵充電電池でご使用の場合はアップデートできません。

2 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。



3 スマートフォンなどに“Sony | Music Center”がインストールされていない場合は、Google Play（Playストア）またはApp storeからダウンロードしてインストールする。

ヒント

- “Sony | Music Center”をApple iOSの機器にインストールする場合、iOS 11.0以上の機器に対応しています。iOS 10.xより前の機器には対応していません。

4 スマートフォンなどの画面で【Music Center】をタッチして起動する。



Music Center

5 【SRS-XB100】をタッチする。

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、“Sony | Music Center”の画面上にアップデートのお知らせが表示されます。

6 画面の指示に従って操作し、アップデートする。

アップデートの進捗によって、⏻（電源）ランプ（緑）の点滅状態が変わります（点滅回数が5回、4回、1回、消灯）。

状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、⏻（電源）ランプ（緑）と📶（BLUETOOTH）ランプ（青）が同時に3回点滅し、アップデート完了をお知らせします。

7 スピーカーのソフトウェアのバージョンを確認する。

“Sony | Music Center”の[SRS-XB100] - [設定] - [システム] をタッチする。
「SRS-XB100」の下に表示された「XXXX」がソフトウェアのバージョンです。

ヒント

- アップデート中にエラーが発生した場合は、スピーカーの電源を一度オフにしてから再度オンにしてください。スピーカーがエラー状態から復帰します。
- アップデートに関するスピーカーのランプ表示について詳しくは、「[ランプ表示](#)」の「その他（内蔵ソフトウェアのアップデート関連）」をご確認ください。

ご注意

- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。
- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play（Playストア）またはApp Storeをご覧ください。
- アップデートができない場合は、内蔵充電電池の電池残量が40%以上になるまで充電を行ってください。内蔵充電電池の電池残量は、“Sony | Music Center”で確認できます。

関連項目

- [充電する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

使用上のご注意

安全について

- スピーカーに付属の「使用上のご注意／仕様・保証書」をご確認ください。
- 重要な情報は、スピーカーの底面に表示してあります。

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - － 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
 - － 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
 - － ヘアドライヤーなどから熱風を直接あてない
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、スピーカー自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- スピーカーは防磁型ではありません。スピーカーの上や近くに時計や磁気を利用したカード／テープ類は置かないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。

その他のご注意

- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- スピーカーを充電中または、長時間お使いになると、スピーカーの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 周りの温度が高いところに置いている場合や、スピーカーを充電中に、音楽を再生すると、安全のために音量を自動調整することがあります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- ほかに疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

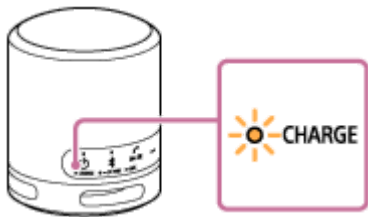
充電に関するご注意


内蔵リチウムイオン充電電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電してください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 内蔵充電電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電電池の容量は少しずつ低下します。いっぱい充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電電池の寿命と考えられます。
- 内蔵充電電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

警告

スピーカーは内部温度や内蔵充電電池の異常を検知すると、CHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が速く点滅します。



異常が検出された場合は、スピーカーの電源を切り、USBケーブルを抜いてしばらく待ってからリスタート（（電源）ボタンを約8秒間押し続ける）を行ってください。それでも症状が改善されない場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ご注意

- 充電時間は内蔵充電電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。とくに真冬など季節によっては、室内でも5℃以下になる場合もありますのでご注意ください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがありますが、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電氣的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 周りの温度が高いところでは、内蔵充電電池を保護するため充電が停止するか、または音量が小さくなります。

- USBハブにて拡張されたUSB端子は、ロゴ認証を取得したセルフパワーのUSBハブ以外での動作保証はいたしません。
- 電源コンセントに接続していないノートパソコンとスピーカーを接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。スピーカーを接続したまま長時間放置しないでください。パソコンのバッテリーが切れます。

関連項目

- [充電する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

5-048-619-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

スピーカーを廃棄するには



日本国内での充電式電池の廃棄について

スピーカーに内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。
この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

防水・防じんについて

スピーカーの防水・防じん性能について

スピーカーのキャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“浸水に対する保護等級”であるIPX7^{*1}相当の防水性能^{*3}、“外来固形物に対する保護等級”であるIP6X^{*2}相当の防じん性能^{*3}を有しています。

防水の対象となる液体

対象	真水、水道水、プールの水
非対象	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、海水など）

*1 JIS IPX7相当とは：深さ1 mの水中に静かに沈め、30分間放置した後でも、本体機能を保ちます。

*2 JIS IP6X相当とは：防じん試験用粉じん（直径75 μm以下）が入った装置にスピーカーを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにスピーカーの内部に粉じんが浸入しない機能を有することを意味します。

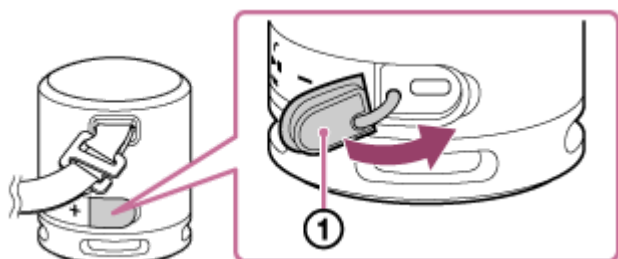
*3 同梱品および本体の各端子（USB）は、防水・防じん仕様ではありません。火災や感電の危険を減らすために、各端子（USB）を使用している間は、本体を水や水滴にさらさないでください。花瓶やその他の液体の入った容器を本体の上に置かないでください。

防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や粉じんの浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水・防じん性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- このスピーカーは耐水圧設計ではありません。シャワーなど、高い水圧がかかる場所でのご使用は故障の原因となりますので避けてください。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナや暖房器具の近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- キャップ（①）の取り扱いに注意してください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水・防じん性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。

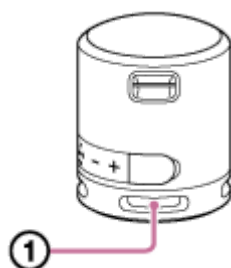


ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

スピーカーのお手入れのしかた

下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、すみやかに真水（水道水など）で洗い、汚れを落としてください。付着したまま放置するとスピーカー表面の変色や劣化、故障の原因となります。
例：
 - － 山やプールなどで使用し、砂や塩分（塩素）などが付着した場合
 - － 異物（日焼け止め・サンオイルなど）を付着させた場合
- スピーカーやパッシブラジエーター部分（①）に水が入ると音質が変化することがありますが、故障ではありません。表面の水分を拭き取って、乾いた柔らかい布の上に置き、スピーカー内部にたまった水を出してください。さらに風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させてください。



ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。はっ水機能などに影響します。
- 寒冷地等では、水滴が付着したまま放置すると水滴が凍結し故障の原因となりますので、スピーカーに水滴が付着した場合、乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。

BLUETOOTH機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。スピーカーは下記のBLUETOOTHバージョンとプロファイルに対応しています。

対応BLUETOOTHバージョン：BLUETOOTH標準規格Ver. 5.3

対応BLUETOOTHプロファイル：

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)：高音質な音楽コンテンツを送受信する。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)：音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどをする。
- HFP (Hands-free Profile) *：ハンズフリーで通話およびスマートフォン／携帯電話を操作する。

* スマートフォン／携帯電話のBLUETOOTH機能がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFP (Hands-free Profile) を使用してください。

通信有効範囲

見通し距離で約30 m以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

使用周波数帯域

2.4 GHz 帯 (2.400 0 GHz ～ 2.483 5 GHz)

対応コンテンツ保護

SCMS-T方式

伝送帯域 (A2DP)

20 Hz ～ 20 000 Hz (44.1 kHzサンプリング時)

他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11b/g/n) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。

他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- お使いの環境により、高いビットレートでの使用時に音が途切れる場合があります。
- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。

<https://rd1.sony.net/help/speaker/sl/23c/>

- 「Made for Apple」 バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用 to 接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

第三者が提供するサービスに関する免責事項

- 第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

商標について

- Google、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- ウォークマン[®]、WALKMAN[®]、WALKMAN[®]ロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標です。
- BLUETOOTH[®]ワードマークおよびロゴ は、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPod、iPod touch、Mac、macOSおよびSiriは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
App Storeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- 「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- USB Type-C[®]およびUSB-C[®]は、USB Implementers Forumの登録商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、[®]マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは／よくある質問」で調べる。
- スピーカーを充電する。
充電することで問題が解決することがあります。
- スピーカーをリスタート（再起動）する。
- スピーカーを初期化する。
音量調節などをお買い上げ時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。
- サポートホームページで調べる。
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>
BLUETOOTHの接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

それでも解決しない場合、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店までお問い合わせください。

関連項目

- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

充電ができない

- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、USBケーブルがスピーカーおよびUSB ACアダプターにしっかり接続されているか確認してください。さらに、USB ACアダプターが電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、出力電流0.5 A（500 mA）以上を供給できる機器を使用してください。出力電流0.5 A（500 mA）未満の機器からの充電は保証していません。周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。
- このスピーカーは出力電流0.5 A（500 mA）以上のUSB ACアダプターに対応しています。これ以外の機器からの充電は保証していません。周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。とくに真冬など季節によっては、室内でも5℃以下になる場合もありますので、ご注意ください。
- スピーカーに接続したUSBケーブルをUSB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- USB ACアダプターの種類／仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れたりする場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いったん充電してから使用してください。

関連項目

- [充電する](#)
- [ランプ表示](#)
- [充電に関するご注意](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

電源が入らない、電源が切れてしまう

- 内蔵充電電池の残量がない、もしくは少なくなった可能性があります。スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続して充電してください。
- USB ACアダプターの種類／仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れたりする場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いっぱい充電してから使用してください。
- オートスタンバイ機能が働いた可能性があります。オートスタンバイ機能をオフに切り替えてご使用ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる、通話相手の声が聞こえない、声が小さい

- 接続先の機器とスピーカーの電源が入っていることを確認してください。
- 接続先の機器とスピーカーの音量を確認してください。
- 接続するBLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機器側で音量を調節しても、スピーカーの音量が変わらない（⓪（電源）ランプが点滅しない）ことがあります。
スピーカーの音量が小さいときは、BLUETOOTH機器を適度な音量に調節したあとに、スピーカー本体の－／＋（音量）ボタンで音量を調節してください。
- 接続先の機器が再生されていることを確認してください。
- パソコンのビデオ通話用アプリを使用するときは、パソコンを操作してHFPでのBLUETOOTH接続に切り替えてください。
ビデオ通話時は、通信回線の影響により、音質が悪くなる場合があります。
- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先はBLUETOOTHになっていることを確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されていることを確認してください。
- BLUETOOTH機器とスピーカーをもう一度ペアリング（機器登録）してください。
- Stereo Pair機能で2台のスピーカーをBLUETOOTH接続するときには、両方のスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。
- 接続先の機器のイコライザー機能がオフになっていることを確認してください。
- スピーカーを電子レンジや無線LANなどから離してください。
- スピーカーにBLUETOOTH機器を近づけてください。スピーカーとBLUETOOTH機器との間に障害物がある場合は、移動させてください。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたら、いったん電源を切り、いっぱい充電してから使用してください。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。
スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。
- Stereo Pair機能または通話機能を使用しているとき、BLUETOOTH機器にマウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されている場合は、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- BLUETOOTH機器によってBLUETOOTH接続品質を変更できる機器があります。その場合、BLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」にしてください。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーのBLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」に切り替えてください。
- 通話中にスピーカーから音が出るようになっているか、BLUETOOTH機器の音声設定を確認してください。

- 接続しているBLUETOOTH機器で使用しているアプリによっては、音が出ない場合があります。その場合、アプリを一度オフにしてから再度オンにすることにより症状が改善される場合があります。

関連項目

- [充電する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [ランプ表示](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

5-048-619-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

使用中に音が小さくなる

- 以下の場合に音量が小さくなる場合がありますが、故障ではありません。
 - － 内蔵充電電池で使用中に内蔵充電電池の残量が少なくなり、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅した場合。
 - － スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていたか、USB充電対応端子が標準装備されたパソコンに接続されていたが、大音量で長時間使用していた結果、内蔵充電電池の残量が減ってしまった場合。
 - － 周りの温度が高いところに置いている場合。
- 使用中に音量が小さくなった場合には、以下の手順を行ってください。
 1. スピーカーの電源を切る。
 2. 内蔵充電電池をいっぱいになるまで充電する。

関連項目

- [充電する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

ペアリング（機器登録）できない

- スピーカーとBLUETOOTH機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- Stereo Pair機能を使用する場合は、✳（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーとペアリングしてください。
- ✳（BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅していなかったら、✳（BLUETOOTH）ボタンを押してください。スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、✳（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。
- スピーカーを初期化すると、iPhoneと接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器の電源が入っていてBLUETOOTH機能が有効になっていることを確認してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器にスピーカーが表示されない場合、BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能を一度オフにしてから再度オンにすることにより症状が改善される場合があります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [ランプ表示](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

音が途切れる

スピーカーのBLUETOOTH接続品質が「音質優先」に設定されている場合は、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、スピーカーの受信状態が不安定になる場合があります。その場合は、下記の操作により症状が改善される場合があります。

- スピーカーを電子レンジや無線LANなどから離してください。
- BLUETOOTH機器によってBLUETOOTH接続品質を変更できる機器があります。その場合、BLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」にしてください。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーのBLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」に切り替えてください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

Stereo Pair機能でスピーカーと接続できない

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。
(アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。)
- 2台のSRS-XB100スピーカー同士を接続した後、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーとBLUETOOTH機器を、ペアリング (機器登録) してください。
- 接続する2台のスピーカーが1 m以内に置かれていることをご確認ください。
- 音楽を再生中の場合は、再生を停止してからStereo Pair機能を設定してください。

関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

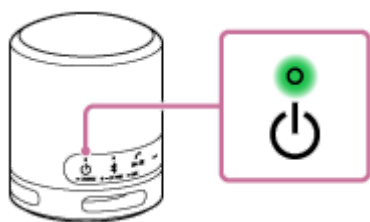
ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

スピーカーをリスタート（再起動）する

以下のような場合は、（電源）ボタンを約8秒間押し続けてスピーカーをリスタート（再起動）してください。

- 電源を入れても、スピーカーの操作ができない。
- ペアリング（機器登録）の問題を解決した後も、スピーカーを操作できない。

再起動中は電源がオフとなり、その後電源がオンになり再起動が終了します。




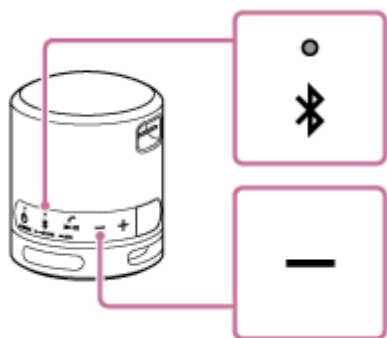
ご注意

- リスタートしても、ペアリング情報は削除されません。ただし、ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。新たな機器をペアリングした場合は、一度スピーカーの電源を切ってから再度電源を入れて、リスタートしてください。
- スピーカーをリスタートすると、音量やその他の設定が変更される場合があります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

スピーカーを初期化する

リスタートしてもスピーカーが正常に動作しない場合は、初期化してスピーカーをお買い上げ時の設定に戻します。スピーカーの電源が入っている状態で、－（音量）ボタンを押しながら、（BLUETOOTH）ボタンを電源が切れるまで（5秒以上）押し続けます。



スピーカーが初期化されます。音量調節などをお買い上げ時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。

ご注意

- 電源がオフの間はスピーカーを初期化できません。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB100

主な仕様

スピーカー部

使用スピーカー

フルレンジユニット 直径約46 mm (1) (インピーダンス 4 Ω)

エンクロージャー方式

パッシブラジエーター型

アンプ部

実用最大出力

USB ACアダプター使用時 : 5 W (全高調波歪 1%, 1 kHz, 4 Ω)

内蔵充電電池駆動時 : 5 W (全高調波歪 1%, 1 kHz, 4 Ω)

マイク部

型式

エレクトレットコンデンサー型

指向特性

全指向性

有効周波数帯域

100 Hz - 7 000 Hz

電源部・その他

電源

DC 5 V 0.5 A (出力電流が0.5 A (500 mA) 供給可能なUSB ACアダプター)、内蔵充電電池を使用

消費電力

約2.5 W (内蔵充電電池充電中)

使用温度範囲

5 $^{\circ}$ C ~ 35 $^{\circ}$ C

充電温度範囲

5 $^{\circ}$ C ~ 35 $^{\circ}$ C

最大外形寸法 (最大突起部含む)

約76 mm \times 95 mm (直径 \times 高さ)

質量 (内蔵充電電池含む)

約274 g

ヒント

- 内蔵充電電池の充電時間およびBLUETOOTH機器再生持続時間については、「[充電する](#)」をご確認ください。

対応iPhone/iPod

iPhone 14 Pro Max、iPhone 14 Pro、iPhone 14 Plus、iPhone 14、iPhone SE（3rd generation）、iPhone 13 Pro Max、iPhone 13 Pro、iPhone 13、iPhone 13 mini、iPhone 12 Pro Max、iPhone 12 Pro、iPhone 12、iPhone 12 mini、iPhone SE（2nd generation）、iPhone 11 Pro Max、iPhone 11 Pro、iPhone 11、iPhone XS Max、iPhone XS、iPhone XR、iPhone X、iPhone 8 Plus、iPhone 8、iPhone 7 Plus、iPhone 7、iPod touch（7th generation）

（2022年11月現在）

5-048-619-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation